

戸山の見どころ案内



散策ルートのご案内

詳しくは公民館で配布の「散策マップ」をご覧ください。

憩いの空間ルート（往復 4 km）



「戸山車庫」バス停から

大谷川の清流

戸山の最高峰東郷山からの清流大谷川は、大きな石畳の上を流れ下る。



まきのおの滝

大きな岩肌を伝って流れ落ちる滝は、岩底の広がり大谷川の特徴。



五段返しの滝

吉山川の源流大谷川の奥にあり、見上げる高さから幾重にも流れ落ちる様は見事。



「戸山車庫」バス停へ

戸山へようこそ

- 戸山は、周囲を山々に囲まれ、南北に約9キロの細長い農山村です。
- 西（地図上側）は、標高977メートルの東郷山など高い山々が連なり、山向こうは湯来町、東（地図下側）は、岳山、横滝山などが連なり、手前は発展目覚ましい西風新都です。
- 県道77号と一級河川「吉山川」が戸山を貫き、暮らしと深く関わっています。
- 近年、道路整備により、市内中心部まで30分で行けるようになりました。
- 戸山には、社寺、史跡、自然、風景などたくさん見どころがあります。



車に気を付けて戸山を満喫してください。

残すのは「思い出」だけ、とるのは「写真」だけでね！

制作 戸山民俗資料館

吉山ルート（4.3 km）



「吉山」バス停から

戸山富士

標高647mの大利蔵山の別名。麓からの桜ヶ峠を越えると西風新都。



辻堂屋敷跡

後醍醐天皇の側近・藤原藤房の隠遁したと思われる住居跡。石垣が見事。



三宅良範の碑

吉山出身で江戸末期、広島藩医として活躍。天保の飢饉で村人を救済。



正善寺

1562年に開基。苗代桜、彫り物、石垣など見どころが多い。



中ノ森八幡神社

旧吉山村の村社。市天然記念物アラカシの大木、みごとな石段などがある。



上垣内からの眺望

施設野菜ハウス群が広がるこの一帯は、眺望もよく遠く岳山などが見渡せる。



大年神社

旧吉山村の氏神。中ノ森八幡神社勧請後はその摂社として篤い信仰がある。



「藤田橋」バス停へ

阿戸上ルート（3.4 km）



「戸山郵便局前」バス停から

戸山民俗資料館

昭和時代の民具や民話を収集展示する施設。地域で運営。



炭焼き窯

かつて貴重な燃料だった木炭。森林資源の有効活用などで見直されている



阿刀神楽伝承館

「將軍の舞」で全国的にも珍しい「阿刀神楽」（県無形文化財）を伝承する施設。



阿刀明神社

旧阿戸村の村社。市指定の天然記念物の社叢、石畳舗装の参道など。



宇高直次の碑

柔術・難波一市流の師範として多く道場を設け弟子を指導した氏の功績を記す。



浄宗寺

1570年に開基。若杉慧との縁も深く、境内には顕彰碑「野仏の塔」がある。



野仏の塔

「エデンの海」などの作者で、この地出身の作家若杉慧の顕彰碑



「忠央」バス停へ

阿戸下ルート（4.2 km）



「忠央」バス停から

岩鼻神社

小高い丘の上にあり、参道から岳山や四季折々の田園風景が展望できる。



貴船神社

京都の貴船神社より勧請と伝わる。境内の一本杉の高木はみごと。



太夫淵

太夫が猿猴（カッパ）に引き込まれた伝説も伝わる吉山川の深み。



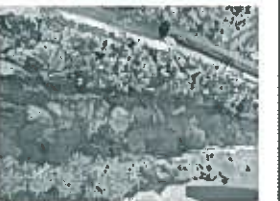
石灯籠

天保の飢饉頃、この石灯籠の灯りの下で踊り豊作と無病息災を祈った。3基ある。



三面石積水路

かつてはどこにでもあった石積み水路。環境にやさしく多様な動植物が棲息。



広沢隠岐守の墓

岳山にあった出城「狐ヶ城」の見張り役だったと伝わる武士2名の墓。



高野原神社

道案内の神・サルタヒコを祭る。近くに安・加計方面への道標、樹齢300年の杉の大木がある。



「高浜」バス停へ